

## 議題 4

平成26年度広島市立高等学校及び広島市立広島中等教育学校の入学者選抜の基本方針について

- 1 平成26年度広島市立高等学校入学者選抜の基本方針・・・・・・・・・・ 8
- 2 平成26年度広島市立安佐北高等学校入学者選抜の基本方針・・・・・・・・ 13
- 3 平成26年度広島市立広島中等教育学校入学者選抜の基本方針・・・・・・・・ 16

平成26年度広島市立高等学校入学者選抜の基本方針（案）

入学者の選抜は、次により各高等学校、課程、学科等の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行うものとする。

第1 全日制の課程

1 選抜（Ⅰ）

高等学校長が必要と認める場合、中学校長の推薦を受けた者に対し、次により実施することができる。

なお、高等学校長は、各高等学校、課程、学科等の特色に応じ、推薦基準を定めることができる。

(1) 選抜の方法

ア 推薦書及び志望理由書

イ 調査書

(ア) 調査書中の学習の記録の評定については、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語のそれぞれの教科について指導要録に従って5段階で評定する。

(イ) 調査書中の学習の記録の観点別学習状況、特別活動の記録、総合的な学習の時間の記録及び他の記載事項については、選抜の資料として活用する。

ウ 面接

エ 高等学校長は、上記ア、イ、ウに加えて、各高等学校、課程、学科等の特色に応じ、学力検査以外の独自の選抜方法を実施することができる。

(2) 合格者の決定

上記（1）の結果を総合的に判断して決定する。

2 選抜（Ⅱ）

全ての学科・コースにおいて、次により実施する。

(1) 選抜の方法

ア 一般学力検査

(ア) 実施教科は、国語、社会、数学、理科及び外国語（英語）の5教科とする。

(イ) 実施時間は、各教科それぞれ50分とする。

(ウ) 配点は、各教科50点満点で、合計250点満点とする。

高等学校長は、各高等学校、課程、学科等の特色に応じ、特定の教科の配点に比重をかける傾斜配点を実施することができる。

(エ) 検査問題は、広島県教育委員会が作成する。

(オ) 検査問題は、中学校学習指導要領に準拠した内容とするが、次のことに留意する。

a 中学校2年生及び3年生で学習する内容については、平成20年文部科学省告示

の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。

b 中学校1年生で学習する内容については、平成10年文部省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。ただし、数学及び理科においては、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領を先行実施した部分を含む。

c 国語における漢字の「読み」の出題等については、平成22年11月30日付け22文科初第1255号「常用漢字表の改定に伴う中学校学習指導要領の一部改正等及び小学校、中学校、高等学校等における漢字の指導について（通知）」の「3 高等学校入学者選抜における学力検査」に基づくものとする。

(カ) 検査問題は、次のような点を配慮して出題する。

a 基礎的・基本的な知識・理解、技能、思考力・判断力・表現力などを幅広く検査する。

b 外国語（英語）については、放送による聞き取り検査も実施する。

#### イ 調査書

(ア) 学習の記録の評定及び合計評点

a 一般学力検査を実施する5教科については、それぞれ指導要録に従って5段階で評定する。

b 音楽、美術、保健体育及び技術・家庭については、それぞれ指導要録に従って5段階で評定した評点を2倍する。

c 調査書の合計評点は、上記a及びbを合計して195分の130を乗じ、130点満点とする。

(イ) 学習の記録の観点別学習状況、特別活動の記録、総合的な学習の時間の記録及び他の記載事項については、選抜の資料として活用する。

#### ウ 面接及び実技検査

高等学校長は、各高等学校、課程、学科等の特色に応じ、面接及び上記(1)アに掲げる5教科の他に関連する教科の実技検査を実施することができる。

#### エ 自校作成問題による学力検査

高等学校長は、広島市教育委員会と協議の上、各高等学校、課程、学科等の特色に応じ、自校が作成した検査問題により学力検査を実施することができる。

### (2) 合格者の決定

ア 一般学力検査の総得点に2分の1を乗じた点数、調査書の学習の記録の合計評点並びに調査書中の学習の記録の観点別学習状況、特別活動の記録、総合的な学習の時間の記録及び他の記載事項を総合的に判断して決定する。

イ 高等学校長は、入学定員の一部について、一般学力検査と調査書の比重を変えて決定することができる。

ウ 面接、実技検査及び自校作成問題による学力検査を実施した学科・コースにあっては、その結果を選抜の資料に加えて、総合的に判断して決定する。

### 3 選抜(Ⅲ)

選抜(Ⅰ)及び選抜(Ⅱ)の結果、合格者(入学を辞退した者を除く。)の数が入学定員に満たない場合、次により実施する。

#### (1) 選抜の方法

##### ア 調査書

(ア) 学習の記録の評定及び合計評点

- a 国語、社会、数学、理科及び外国語の教科については、それぞれ指導要録に従って5段階で評定する。
- b 音楽、美術、保健体育及び技術・家庭については、それぞれ指導要録に従って5段階で評定した評点を2倍する。
- c 調査書の合計評点は、上記a及びbを合計して195分の130を乗じ、130点満点とする。

(イ) 学習の記録の観点別学習状況、特別活動の記録、総合的な学習の時間の記録及び他の記載事項については、選抜の資料として活用する。

イ 作文及び面接

(2) 合格者の決定

ア 上記(1)の結果を総合的に判断して決定する。

イ 高等学校長は、選抜(Ⅱ)の一般学力検査の結果を選抜の資料に加えることができる。

4 帰国生徒等の特別入学に関する選抜

国語・数学・外国語(英語)の一般学力検査、作文及び面接の結果(実技検査、自校作成問題による学力検査を実施した場合は、その結果を加える。)並びに出願書類を総合的に判断して選抜する。

第2 定時制の課程

1 選抜(Ⅰ)

全日制の課程と同様とする。

2 選抜(Ⅱ)

全日制の課程と同様とする。

ただし、平成26年4月1日現在で満20歳以上の者については、その申請により、学力検査に代えて作文及び面接を実施することができる。

3 選抜(Ⅲ)

全日制の課程と同様とする。

第3 秋季入学のための選抜

単位制による課程を置き、二学期制を採用し、かつ単位の修得の認定を学期の区分ごとに行う学校においては、高等学校長は別に定める定員の範囲内で、秋季入学のための選抜を実施することができる。

秋季入学のための選抜については、面接及び学校独自の選抜方法の実施結果並びに出願書類を総合的に判断して選抜する。

#### 第4 その他

- 1 選抜（Ⅱ）における学力検査の結果及び調査書の評定は、平成26年度入学者選抜の受検者のうち不合格者について、簡易開示の方法により、各学校において開示する。
- 2 広島市立安佐北高等学校入学者選抜の基本方針は別に定める。

「平成26年度広島市立高等学校入学者選抜の基本方針」についての前年度との変更点

「平成26年度広島市立高等学校入学者選抜の基本方針」は、昨年度から平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領が完全実施となり、それに併せた表記に改めている。また、常用漢字表の改定に伴う、学力検査における漢字の「読み」の取扱いについて記載している。

新旧対照表

| 平成25年度   | 平成26年度(案)  |
|--|--|
| <p>(題名)<br/>平成25年度広島市立高等学校入学者選抜の基本方針</p> <p>第1 全日制の課程<br/>2 選抜(Ⅱ)<br/>(1) 選抜の方法<br/>ア 一般学力検査<br/>(オ) 検査問題は、中学校学習指導要領に準拠した内容とするが、次のことに留意する。<br/>a <u>中学校3年生</u>で学習する内容については、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。<br/>b <u>中学校1年生及び2年生</u>で学習する内容については、平成10年文部省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。ただし、数学及び理科においては、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領を先行実施した部分を含む。</p> <p>(2) 合格者の決定<br/>イ 高等学校長は、<u>定員</u>の一部について、一般学力検査と調査書の比重を変えて決定することができる。</p> <p>第2 定時制の課程<br/>2 選抜(Ⅱ)<br/>全日制の課程と同様とする。<br/>ただし、<u>平成25年4月1日</u>現在で満20歳以上の者については、その申請により、学力検査に代えて作文及び面接を実施することができる。</p> <p>第4 その他<br/>1 選抜(Ⅱ)における学力検査の結果及び調査書の評定は、<u>平成25年度</u>入学者選抜の受検者のうち不合格者について、簡易開示の方法により、各学校において開示する。</p> | <p>(題名)<br/>平成26年度広島市立高等学校入学者選抜の基本方針</p> <p>第1 全日制の課程<br/>2 選抜(Ⅱ)<br/>(1) 選抜の方法<br/>ア 一般学力検査<br/>(オ) 検査問題は、中学校学習指導要領に準拠した内容とするが、次のことに留意する。<br/>a <u>中学校2年生及び3年生</u>で学習する内容については、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。<br/>b <u>中学校1年生</u>で学習する内容については、平成10年文部省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。ただし、数学及び理科においては、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領を先行実施した部分を含む。</p> <p>(2) 合格者の決定<br/>イ 高等学校長は、<u>入学定員</u>の一部について、一般学力検査と調査書の比重を変えて決定することができる。</p> <p>第2 定時制の課程<br/>2 選抜(Ⅱ)<br/>全日制の課程と同様とする。<br/>ただし、<u>平成26年4月1日</u>現在で満20歳以上の者については、その申請により、学力検査に代えて作文及び面接を実施することができる。</p> <p>第4 その他<br/>1 選抜(Ⅱ)における学力検査の結果及び調査書の評定は、<u>平成26年度</u>入学者選抜の受検者のうち不合格者について、簡易開示の方法により、各学校において開示する。</p> |

平成26年度広島市立安佐北高等学校入学者選抜の基本方針（案）

入学者の選抜は、次により併設型中高一貫教育の特色に配慮しつつ、広島市立高等学校入学者選抜の選抜（Ⅰ）と同一時期に、次によりその教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行うものとする。

1 選抜

(1) 選抜の方法

ア 自校作成問題による学力検査

(ア) 検査問題は、広島市教育委員会と協議の上、安佐北高等学校長が作成する。

(イ) 検査問題は、中学校学習指導要領に準拠した内容とするが、次のことに留意する。

a 中学校2年生及び3年生で学習する内容については、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。

b 中学校1年生で学習する内容については、平成10年文部省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。ただし、数学においては、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領を先行実施した部分を含む。

c 国語における漢字の「読み」の出題等については、平成22年11月30日付け22文科初第1255号「常用漢字表の改定に伴う中学校学習指導要領の一部改正等及び小学校、中学校、高等学校等における漢字の指導について（通知）」の「3 高等学校入学者選抜における学力検査」に基づくものとする。

(ウ) 実施教科は、国語、数学及び外国語（英語）とする。

(エ) 実施時間は、各教科それぞれ40分とする。

イ 適性検査

(ア) テーマに基づき、創造的・論理的に考え、適切に表現することができる力を検査する。

(イ) 実施時間は、50分とする。

ウ 面接

エ 志望理由書

オ 調査書

(ア) 調査書中の学習の記録の評定については、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語のそれぞれの教科について指導要録に従って5段階で評定する。

(イ) 調査書中の学習の記録の観点別学習状況、特別活動の記録、総合的な学習の時間の記録及び他の記載事項については、選抜の資料として活用する。

(2) 合格者の決定

上記(1)の結果を総合的に判断して決定する。

2 帰国生徒等の特別入学に関する選抜

自校作成問題による学力検査、作文及び面接の結果並びに出願書類を総合的に判断して選抜する。広島市立安佐北高等学校入学者選抜と同一時期に行う。

3 その他

入学者選抜の結果に係る簡易開示については、別に定めるところによる。



「平成26年度広島市立安佐北高等学校入学者選抜の基本方針」についての前年度との変更点

広島市立安佐北中学校・安佐北高等学校は平成26年度より年次進行で広島市立広島中等教育学校へ移行するため、平成26年度安佐北中学校の入学者選抜は実施しない。したがって、中学校に関する項目は削除している。

また、題名については、年度の変更および安佐北中学校の名称を削除している。

新旧対照表

| 平成25年度  | 平成26年度(案)   |
|---|---|
| <p>(題名)<br/>平成25年度広島市立安佐北中学校・安佐北高等学校入学者選抜の基本方針</p> <p>第1 広島市立安佐北中学校</p> <p>第2 広島市立安佐北高等学校</p> <p>1 選抜<br/>(1) 選抜の方法<br/>(イ) 検査問題は、中学校学習指導要領に準拠した内容とするが、次のことに留意する。<br/>a 中学校3年生で学習する内容については、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。<br/>b 中学校1年生及び2年生で学習する内容については、平成10年文部省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。ただし、数学においては、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領を先行実施した部分を含む。</p> | <p>(題名)<br/>平成26年度広島市立安佐北高等学校入学者選抜の基本方針</p> <p>第1 はすべて削除</p> <p>第2 広島市立安佐北高等学校 削除</p> <p>1 選抜<br/>(1) 選抜の方法<br/>(イ) 検査問題は、中学校学習指導要領に準拠した内容とするが、次のことに留意する。<br/>a 中学校2年生及び3年生で学習する内容については、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。<br/>b 中学校1年生で学習する内容については、平成10年文部省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。ただし、数学においては、平成20年文部科学省告示の中学校学習指導要領を先行実施した部分を含む。</p> |

平成26年度広島市立広島中等教育学校入学者選抜の基本方針（案）

入学者の選抜は、中高一貫教育の特色に配慮しつつ、次により広島市立広島中等教育学校に対する意欲・適性等を判断して行うものとする。

1 選抜の方法

(1) 適性検査

ア 次により、小学校教育において身に付けた総合的な力を検査する。

(ア) 適性検査1 テーマに基づいて、文章等で表現する。

(イ) 適性検査2 資料等をもとに、課題を解決する。

イ 実施時間は、適性検査1は45分、適性検査2は90分とする。

(2) 面接

(3) 志望理由書

(4) 調査書

調査書は、指導要録に基づき、作成されたものとする。

2 合格者の決定

上記1の結果を総合的に判断して合格者を決定する。

3 帰国児童等の特別入学に関する選抜

適性検査及び面接の結果並びに出願書類を総合的に判断して選抜する。

4 入学定員

入学定員は、120名とする。

5 その他

入学者選抜の結果に係る簡易開示については、別に定めるところによる。

平成25年度広島市立高等学校及び安佐北中学校の入学者状況について

1 広島市立高等学校の入学者状況

|       |       |                 | 総<br>定員 | 入学<br>者数 | 選抜(I) |          |        | 選抜(II) |          |        | 選抜(III) |          |
|-------|-------|-----------------|---------|----------|-------|----------|--------|--------|----------|--------|---------|----------|
|       |       |                 |         |          | 定員    | 志願<br>者数 | 倍率     | 定員     | 志願<br>者数 | 倍率     | 定員      | 志願<br>者数 |
| 基 町   | 全日制   | 普通              | 320     | 320(1)   | 64    | 161      | (2.52) | 256    | 320      | (1.25) | /       |          |
|       |       | 普通(創造表現)        | 40      | 40       | 20    | 49       | (2.45) | 20     | 28       | (1.40) |         |          |
| 舟 入   | 全日制   | 普通              | 320     | 320      | 64    | 163      | (2.55) | 256    | 333      | (1.30) |         |          |
|       |       | 普通(国際コミュニケーション) | 40      | 39(1)    | 20    | 36       | (1.80) | 20     | 22       | (1.10) |         |          |
| 広島商業  | 全日制   | みらい商業           | 240     | 240      | 120   | 216      | (1.80) | 120    | 180      | (1.50) |         |          |
| 広島工業  | 全日制   | 機械              | 40      | 40       | 20    | 35       | (1.75) | 20     | 40       | (2.00) |         |          |
|       |       | 自動車             | 40      | 40       | 20    | 44       | (2.20) | 20     | 46       | (2.30) |         |          |
|       |       | 電気              | 40      | 40       | 20    | 30       | (1.50) | 20     | 31       | (1.55) |         |          |
|       |       | 情報電子            | 40      | 40       | 20    | 25       | (1.25) | 20     | 30       | (1.50) |         |          |
|       |       | 建築              | 40      | 40       | 20    | 27       | (1.35) | 20     | 32       | (1.60) |         |          |
|       | 環境設備  | 40              | 40      | 20       | 39    | (1.95)   | 20     | 38     | (1.90)   |        |         |          |
|       | 定時制   | 工業技術            | 40      | 35       | 10    | 4        | (0.40) | 36     | 38       | (1.06) | 13      | 13       |
| 大手町商業 | 定時制   | ビジネス創造科(昼間)     | 40      | 40       | 12    | 51       | (4.25) | 28     | 103      | (3.68) |         |          |
|       |       | ビジネス創造科(夜間)     | 40      | 40       | 12    | 11       | (0.92) | 28     | 24       | (0.86) |         |          |
| 安佐北   | 全日制   | 普通              | 120     | 85       | 51    | 32       | (0.63) |        |          |        |         |          |
| 沼 田   | 全日制   | 普通              | 280     | 280      | 56    | 108      | (1.93) | 224    | 340      | (1.52) |         |          |
|       |       | 普通(体育)          | 40      | 40       | 20    | 21       | (1.05) | 20     | 21       | (1.05) |         |          |
| 美鈴が丘  | 全日制   | 普通              | 280     | 279      | 56    | 67       | (1.20) | 224    | 265      | (1.18) | 1       | 0        |
| 合 計   | 全 日 制 |                 | 1920    | 1883(2)  |       |          |        |        |          |        |         |          |
|       | 定 時 制 |                 | 120     | 115      |       |          |        |        |          |        |         |          |

\* 入学者数の( )は帰国生徒等の特別入学に関する選抜による入学者数(外数)

(参考)

| 平成25年度入学者選抜 |  |                  |                   |
|-------------|--|------------------|-------------------|
| 時 期         | 2月4日   | 3月6, 7日          | 3月21日             |
|             | 選抜(I)<br>(推薦入試)                                    | 選抜(II)<br>(一般入試) | 選抜(III)<br>(二次募集) |
| 安佐北<br>高校以外 | (調査書・<br>面接他)                                      | (調査書・<br>学力検査)   | (調査書・<br>面接・作文)   |
| 安佐北高        | 安佐北高校<br>入学者選抜<br>(一般入試)<br>(調査書・<br>学力検査<br>適性検査) | ×                | ×                 |

## 2 安佐北中学校入学者状況

|        | 募集定員 | 入学者数 | 志願者数 | 倍率   |
|--------|------|------|------|------|
| 平成21年度 | 80   | 78   | 274  | 3.43 |
| 平成22年度 | 80   | 76   | 221  | 2.76 |
| 平成23年度 | 80   | 79   | 235  | 2.94 |
| 平成24年度 | 80   | 80   | 273  | 3.41 |
| 平成25年度 | 80   | 79   | 276  | 3.45 |

※平成25年度入学者選抜実施日：1月19日（土）

（参考）

### 選抜の方法

- ① 適性検査1（前半〔40分〕+後半〔40分〕）  
資料等を元に課題を解決する
- ② 適性検査2（45分）  
テーマに基づいて、論理的に筋道を立てて考えたことを適切に文章等で表現する
- ③ 面接  
集団面接
- ④ 調査書